第１号様式（第５及び第１１関係）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 基準緩和認定申請書  平成　　年　　月　　日  四国運輸局長 殿  住所  申請者の氏名又は名称　　　　　　　　　　　　　印  下記の自動車について、道路運送車両の保安基準第５５条の規定に基づき、基準緩和の認定を受けたいので、別添の書類を添えて申請します。  記 | | | |
|  | 1. 車名及び型式 |  |  |
| 1. 種別及び用途 |  |
| 1. 車体の形状 |  |
| 1. 車台番号又は製造番号 |  |
| 1. 使用の本拠の位置 |  |
| 1. 構造又は使用の態様の特殊性 |  |
| 1. 認定により適用を除外する保安基準の条項及び内容 |  |
| 1. 認定を必要とする理由 |  |
| 1. 省略する添付資料 |  |
|  | | | |

（日本工業規格Ａ列４番）

備考

1. 申請者の氏名又は名称欄については、申請者が法人である場合は、法人の代表とする。
2. 印鑑に代えて署名を用いる場合は、氏名又は名称の下に申請者が署名する。
3. 型式については、必要に応じて類別区分番号を記載する。
4. 車台番号については、打刻がない自動車の場合は、製造番号を記載する。
5. 認定を必要とする理由については、使用の条件を含めて記載する。なお、第３第２２号に規定する自動車にあっては、「災害応急対策又は災害復旧の内容」について記載すること。
6. 一括緩和申請の場合は、標題に「一括」と付記するとともに、車台番号又は製造番号の開始番号を併記する。
7. 省略する添付資料については、複数の類似する自動車について同時に申請する場合に添付を省略する添付資料の名称を記載する。

第７号様式（第９関係）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 基準緩和認定申請書（継続）  平成　　年　　月　　日  四国運輸局長 殿  住所  申請者の氏名又は名称　　　　　　　　　　　　　印  下記の自動車について、道路運送車両の保安基準第５５条の規定に基づき、引き続き基準緩和の認定を受けたいので、別添の書類を添えて申請します。  記 | | | |
|  | 1. 車名及び型式 |  |  |
| 1. 種別及び用途 |  |
| 1. 車体の形状 |  |
| 1. 自動車登録番号及び車台番号 |  |
| 1. 使用の本拠の位置 |  |
| 1. 初回の基準緩和認定 |  |
| 1. 前回及び前々回の基準緩和認定 |  |
| 1. 構造又は使用の態様の特殊性 |  |
| 1. 認定により適用を除外する保安基準の条項及び内容 |  |
| 1. 認定を必要とする理由 |  |
| 1. 変更事項 |  |
|  | | | |

（日本工業規格Ａ列４番）

備考

1. 申請者の氏名又は名称欄については、申請者が法人である場合は、法人名のほか法人の代表者名を記載する。
2. 印鑑に代えて署名を用いる場合は、氏名又は名称の下に署名する。
3. 認定を必要とする理由については、使用の条件を含めて記載する。
4. 初回、前回及び前々回の基準緩和認定については、基準緩和認定書の文書番号及び年月日を記載する。ただし、安全性優良事業所認定を受けているとして申請を行う場合以外については、前々回の記載をしなくてもよい。

第９号様式（第１０及び第１３関係）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 基準緩和認定変更申請書  平成　　年　　月　　日  四国運輸局長 殿  住所  申請者の氏名又は名称　　　　　　　　　　　　　印  　下記の自動車について、記載事項の変更を行いたいので、別添の基準緩和認定書及び変更内容を証する資料等を添えて申請します。  記 | | | |
|  | 1. 基準緩和認定番号及び認定年月日 |  |  |
| 1. 車名及び型式 |  |
| 1. 種別及び用途 |  |
| 1. 自動車登録番号及び車台番号 |  |
| 1. 変更事項及び変更事由 |  |
| 1. 変更年月日 |  |
|  | | | |

（日本工業規格Ａ列４番）

備考

1. 申請者の氏名又は名所欄については、申請者が法人である場合は、法人名のほか代表者名を記載する。
2. 印鑑に代えて署名を用いる場合は、氏名又は名称の下に申請者が署名する。

第１号様式（第５第４項関係）

|  |  |
| --- | --- |
| 四国運輸局長　殿  宣　　誓　　書  　　　　　　基準緩和自動車の認定要領について（平成９年９月２９日付け  四運整車第４５３号）の第４第３項に該当する処分を受けていな　　　　　いことを宣誓いたします。  年　　月　　日  申請者の氏名又は名称　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印  住　　　　　　　　所 |  |
|  |

（日本工業規格Ａ列４番）

第１０号様式（別表第１関係　個別緩和・継続緩和の場合）

|  |
| --- |
| 平成　　年　　月　　日  四国運輸局長 殿  住所  申請者の氏名又は名称　　　　　　　　　　　　　印  誓約書  弊社が使用する車名　　　　、型式　　　、車台番号　　　　　　　の自動車について、道路運送車両の保安基準第５５条の規定に基づく基準緩和の認定申請に際し、下記のとおり誓約します。  記   1. 認定に際し付された条件並びに保安上及び公害防止上の制限を遵守します。 2. 運行に当たっては、道路運送車両法、道路運送法、貨物自動車運送事業法、道路交通法及び道路法その他の関係法令を厳守します。 3. 上記１に違反した場合（当該自動車を相互に使用する場合を含む。）は、保安基準緩和の認定の取消処分等を受けようとも異議申し立ては致しません。 4. 重大事故時には、遅滞なく通報します。   （安全性優良事業所の場合）  本申請の認定審査期間中に、安全性優良事業所の認定が失効又は返納した場合は、速やかに報告します。 |
|

（日本工業規格Ａ列４番）

備考

1. 申請者の氏名又は名称欄については、申請者が法人である場合は、法人名のほか、代表者を記載する。
2. 印鑑に代えて署名を用いる場合は、氏名又は名称の下に申請者が署名する。
3. 申請者が個人の場合は、「弊社」を「私」と記載する。
4. ２の記載のうち「貨物自動車運送事業法」については、貨物自動車運送事業用自動車の申請に限る。
5. 型式については、必要に応じて類別区分番号を記載する。
6. 車台番号の打刻のない自動車にあっては、製造番号とする。
7. その他、誓約する事項がある場合は適宜記載する。
8. 第１０号様式（別表第１関係　一括緩和の場合）

|  |
| --- |
| 平成　　年　　月　　日  四国運輸局長 殿  住所  申請者の氏名又は名称　　　　　　　　　　　　　印  誓約書  弊社が基準緩和の認定を申請する車名　　　　、型式　　　、車台番号　　　　　　　の自動車について、道路運送車両の保安基準第５５条の規定に基づく基準緩和の認定申請に際し、当該自動車の使用者に対し、下記について周知することを誓約します。  記   1. 認定に際し付された条件並びに保安上及び公害防止上の制限を遵守すること。 2. 運行に当たっては、道路運送車両法、道路運送法、貨物自動車運送事業法、道路交通法及び道路法その他の関係法令を厳守すること。 3. 上記１に違反した場合（当該自動車を相互に使用する場合を含む。）は、保安基準緩和の認定の取消処分等を受けようとも異議申し立てをしないこと。 4. 重大事故時には、遅滞なく通報すること。 |
|

（日本工業規格Ａ列４番）

備考

1. 申請者の氏名又は名称欄については、申請者が法人である場合は、法人名のほか、代表者を記載する。
2. 印鑑に代えて署名を用いる場合は、氏名又は名称の下に申請者が署名する。
3. 型式については、必要に応じて類別区分番号を記載する。
4. ２の記載のうち「貨物自動車運送事業法」については、貨物自動車運送事業の用に供する場合に限る。
5. その他、誓約する事項がある場合は適宜記載する。

　第１１号様式（別表第１関係）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 使用者の事業内容  氏名又は名称 | | | | |
|  | 項目 | 記事 | |  |
| 事業の種類 |  | |
| 事業の概要 |  | |
| 営業区域 |  | |
| 保有車両数 | 緩和車両 | 台 |
| その他 | 台 |
| 備考 |  | |
|  | | | | |

（日本工業規格Ａ列４番）

備考

1. 事業の種類欄は、自動車運送事業の場合免許又は許可を受けた事業の種類を記入し、自家用の場合は自家用と記入する。
2. 営業区域欄は、自動車運送事業の場合のみに記入する。

第１２号様式（別表第１関係）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 会　社　組　織　図  氏名又は名称 | | | | |
|  | 項目 | 記事 | |  |
|  | 緩和車両の運行管理等の部署 |  | |  |
| 運行管理者名 |  | |
| 整備管理者名 |  | |
| 会社組織図（機構図） | | 凡例 |  |
|  | | | | |

（日本工業規格Ａ列４番）

備考

凡例を参考に氏名を明記して詳細に記載のこと。

第１３号様式（別表第１関係）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 輸送依頼書  （請負者）  氏名又は名称　　　　　　　　　　　　　殿  （依頼者）  住所  氏名又は名称　　　　　　　　　　　　　印  下記のとおり、長大物品及び重量物品等分割不可能な貨物の輸送を依頼します。  記 | | | | | |
|  | 項目 | 記事 | | |  |
| 物品名及び物品の寸法・重量 | 物品名 | 長さ、幅、 高さ | 重量 |
|  |  |  |
| 輸送の期間及び数量 | 平成　 年 月～平成 年 月  回／月 | | |
| 物品の分割不可能な理由 |  | | |
| 担当者名及び連絡先 |  | | |
| 備考 |  | | |
|  | | | | | |

（日本工業規格Ａ列４番）

備考

1. 輸送依頼される長大物品及び重量物品等を全て記入すること。
2. 輸送依頼される物品を製造等する場所において撮影した写真等又は公共事業に使用される場合は、仕様書及び図面等を添付すること。

第１４号様式（別表第１関係）

保有車両一覧表

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項目  登録番号 | 種別 | 車名 | 型式 | 形状 | 最大  積載量 | 車両  総重量 | 基準緩和の有無 | | 基準緩和項目と内容  （例 第２条,幅　第４条,車両総重量  第４条の２,軸重　第４条の２,隣接軸重） |
|  |  |  |  |  |  |  | 有 | 無 |  |
|  |  |  |  |  |  |  | 有 | 無 |  |
|  |  |  |  |  |  |  | 有 | 無 |  |
|  |  |  |  |  |  |  | 有 | 無 |  |
|  |  |  |  |  |  |  | 有 | 無 |  |
|  |  |  |  |  |  |  | 有 | 無 |  |
|  |  |  |  |  |  |  | 有 | 無 |  |
|  |  |  |  |  |  |  | 有 | 無 |  |
|  |  |  |  |  |  |  | 有 | 無 |  |
|  |  |  |  |  |  |  | 有 | 無 |  |
|  |  |  |  |  |  |  | 有 | 無 |  |
|  |  |  |  |  |  |  | 有 | 無 |  |
|  |  |  |  |  |  |  | 有 | 無 |  |
|  |  |  |  |  |  |  | 有 | 無 |  |

（日本工業規格Ａ列３番）

　第１５号様式（別表第１関係）

輸送実績一覧表

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項目  登録番号 | 種別 | 車名 | 型式 | 形状 | 最大  積載量 | 車両  総重量 | 基準緩和の有無 | | 基緩和項目と内容 |
|  |  |  |  |  |  |  | 有 | 無 |  |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 輸送日時 | 輸送物品名 | 輸送経路 | けん引自動車 | 備考 |
| ～ |  |  |  |  |
| ～ |  |  |  |  |
| ～ |  |  |  |  |
| ～ |  |  |  |  |
| ～ |  |  |  |  |
| ～ |  |  |  |  |
| ～ |  |  |  |  |
| ～ |  |  |  |  |
| ～ |  |  |  |  |
| ～ |  |  |  |  |
| ～ |  |  |  |  |

（日本工業規格Ａ列３番）

備考

1. 継続緩和を申請する場合は、当該自動車の少なくとも申請直前６か月間の輸送実績等を記載すること。
2. 当該自動車が被けん引自動車である場合は、けん引自動車欄に輸送のために使用したけん引車の自動車登録番号を記入すること。

第１６号様式（別表第１関係）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 平成　　年　　月　　日  四国運輸局長　殿  住所  氏名又は名称　　　　　　　　　　　　　印  最高速度計算書  下記自動車について、道路運送車両の保安基準第５５条の規定に基づく基準緩和の認定申請に際し、計算上の最高速度が１００㎞/h以下であることを証明します。  記 | | | |
|  | 自動車登録番号 |  |  |
| 車台番号 |  |
| 車名 |  |
| 型式 |  |
| 類別 |  |
| 原動機型式 |  |
| 原動機最高回転数 |  |
| 最高変速段減速比 |  |
| 最終減速比 |  |
| タイヤの動的荷重半径 |  |
| 設計上の最高速度 |  |
| 添付資料  新型諸元表（要目表、走行性能曲線図、変速機諸元表、差動機諸元表） | | | |

（日本工業規格Ａ列４番）

備考

1. 申請者の氏名については、申請者が法人である場合は、法人の代表者とする。
2. 印鑑に代えて署名を用いる場合は、印の箇所に署名する。
3. 装置等の変更により本書を提出する場合には必ず装置等の変更の事実がわかる書面を提出すること。

第１７号様式（別表第１関係）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 平成　　年　　月　　日  四国運輸局長 殿  住所  証明者氏名又は名称　　　　　　　　　　　　　印  最高速度証明書  弊社が製作した下記自動車について、道路運送車両の保安基準第５５条の規定に基づく基準緩和の認定申請に際し、設計上の最高速度が１００㎞/h以下であることを証明します。  記 | | | |
|  | 自動車登録番号 |  |  |
| 車台番号 |  |
| 車名 |  |
| 型式 |  |
| 類別 |  |
| 設計上の最高速度 |  |
| 会社名  氏名  連絡先 | | | |
|

（日本工業規格Ａ列４番）

備考

1. 証明者の氏名については、自動車製作者の代表者とする。
2. 印鑑に代えて署名を用いる場合は、印の箇所に署名する。
3. 証明者の氏名については、自動車製作者が証明者として特に認めた場合には、その者の証明とすることができる。

第２０号様式（第１０関係）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 基準緩和認定取消申請書  平成　　年　　月　　日  四国運輸局長 殿  住所  申請者の氏名又は名称　　　　　　　　　　　　　印  　下記の自動車について、道路運送車両の保安基準第５５条第６項第１号の規定に基づき、基準緩和の認定取消しについて、別添の基準緩和認定書を添えて申請します。  記 | | | |
|  | 1. 基準緩和認定番号及び認定年月日 |  |  |
| 1. 車名及び型式 |  |
| 1. 種別及び用途 |  |
| 1. 自動車登録番号及び車台番号 |  |
| 1. 認定を必要としない理由 |  |
|  | | | |

（日本工業規格Ａ列４番）

備考

1. 申請者の氏名又は名所欄については、申請者が法人である場合は、法人名のほか代表者名を記載する。
2. 印鑑に代えて署名を用いる場合は、氏名又は名称の下に申請者が署名する。

参考１（別表第１関係）

|  |
| --- |
| 第　　　　　　　　　号  平成　　年　　月　　日  証明者氏名又は名称  住所　　　　　　　　　　　　　印  証明書  下記の自動車については、飛行場運用業務指針の規定により、○○空港の制限区域内において、　緊急車両又は保安用車両のため青色　の点滅灯火を備え付けなけ  その他の車両のため黄色  ればならない自動車であることを証明します。  記   1. 使用自動車 2. 車名及び型式　　　： 3. 種別及び用途　　　： 4. 車体の形状　　　　： 5. 自動車登録番号　　：   又は車両番号   1. 車台番号　　　　　： 2. 使用の本拠の位置　： 3. 自動車の使用者　　： 4. 点滅灯火の使用区域   （例）点滅する灯火の点灯は、飛行場の制限区域内に限る。  備考   1. 証明書の氏名については、飛行場の設置者等とする。 2. 印鑑に代えて署名を用いる場合は、印の箇所に署名する。 3. 証明書の氏名については、飛行場の設置者等証明者として特に認めた場合には、その者の証明とすることができる。 4. 証明書は、自動車の点滅する灯火を備え付ける必要がなくなった場合又は自動車の制限区域内車両使用承認証を返納する場合に、飛行場の設置者等へ返納する必要がある。 |
|

（日本工業規格Ａ列４番）

参考２（第１６及び第２０関係）

|  |
| --- |
| 平成　　年　　月　　日  保安基準等適合検討結果確認証明書  証明者氏名又は名称  下記自動車は、道路運送車両の保安基準（以下「保安基準」という。）第５５条の規定に基づき、保安基準の緩和に係る自動車であり、認定により適用を除外する保安基準の条項以外については、保安基準に適合した自動車であります。  記   1. 当該自動車の車台を特定する記号 2. 認定により適用を除外する保安基準の条項及び事項   以上 |
|

（日本工業規格Ａ列４番）

参考３（別表第１関係）

|  |
| --- |
| 第　　　　　号  年　　月　　日  四国運輸局長殿  証明者氏名又は名称　　　　　　　　　　　　　印  住所  証明書  下記の自動車については、国際航海船舶及び国際港湾施設の保安の確保等に関する法律第２条第３項に定める国際埠頭施設であって、同法第３２条及び第３３条に定める埠頭保安規程等を定めている施設を保安巡視するため、青色の点滅する灯火を備える必要があり、同法第２９条に基づき、国際埠頭保安管理者が設定し及び管理する制限区域の周辺のみで当該灯火を使用する自動車であることを証明します。  記   1. 使用自動車 2. 車名及び型式　　　： 3. 種別及び用途　　　： 4. 車体の形状　　　　： 5. 自動車登録番号　　：   又は車両番号   1. 車台番号　　　　　： 2. 使用の本拠の位置　： 3. 自動車の使用者　　： 4. 回転灯の使用区域   （例）別添参照  備考   1. 証明者の氏名については、港湾事務所等の長とする。 2. 印鑑に代えて署名を用いる場合は、印の箇所に署名する。 |
|

（日本工業規格Ａ列４番）

参考４（別表第１関係）

|  |
| --- |
| 年　　月　　日  四国運輸局長  証明者氏名又は名称　　　　　　　　　　　　　印  住所  特殊車両通行許可事前確認書  今回申請する、車名　　　　、型式　　　、車台番号　　　　　　　の自動車について、道路運送車両の保安基準第５５条の規定に基づく基準緩和の認定申請に際し、当該自動車の特殊車両通行の可否について、下記の道路管理者に事前に確認しております。  記   1. 道路管理者問い合わせ先 2. 通行可能な経路(別添：運行経路） |
|

（日本工業規格Ａ列４番）

備考

1. 申請者の氏名については、申請者が法人である場合は、法人の代表者とする。
2. 印鑑に代えて署名を用いる場合は、印の箇所に署名する。
3. 型式については、必要に応じて類別区分番号を記載する。